

(別紙様式1-2)

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（令和5年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 丸亀市立城辰小学校
(2) 所在地 香川県丸亀市川西町北151
(3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数 (令和5年4月1日現在)

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援学級	児童数計	教員
2学級 42名	2学級 37名	2学級 42名	2学級 45名	2学級 58名	2学級 60名	3学級 14名	298名	23名

2 研究主題等

- (1) 研究主題 問題意識をもち、協働的に議論する子どもの育成
—納得解を追求し、道徳的価値の実現に迫る問題解決型の道徳科の授業づくり—

(2) 研究主題設定の理由

全校児童に実施した道徳アンケートでは、「道徳の授業は、あなたのためになると思うか」について肯定的な意見が93.6%あるのに対して、「道徳の勉強が役に立った経験はあるか」については肯定的な意見は73.7%に留まっている。児童を取り巻く具体的な諸問題や今日的課題に対して、従来の道徳科の授業が十分に対応できていないという課題が見える。

そこで、単に、道徳的諸価値を理解するだけでなく、現実の困難な問題に主体的に対処することのできる実効性のある力を育成していくために、道徳的問題を自分やクラスの問題として捉え、道徳的価値を実現するための課題や目標、及び道徳性を養うことよさや意義について、本音で納得するまで議論することができる道徳科の授業を目指していく。

(3) 研究内容及び方法

- ① 道徳的問題について主体的に考え、納得解を追求し、自己の生き方へつなぐ問題解決的な学習の導入
- ② 協働的な学びを生み出す発問、話し合い等の工夫
- ③ 児童の生活経験や実態、地域の実情に応じた教材の活用
- ④ 精いっぱい本音を出して話し合える学級集団に向けた環境づくり
- ⑤ 特別活動等における道徳的価値を意図した実践活動や体験活動の計画的実施

3 成果の評価計画

- 各種アンケート（道徳アンケート、丸亀市楽しい学校・学級アンケート等）の結果分析
- ワークシートの記述内容の分析
- 校内研究授業の参加者や授業参観における保護者からの感想や意見の分析
- 児童の道徳的実践の記録と道徳科の授業との関連性の分析

4 研究成果の普及方法

- 校内研究授業の公開
- 令和6年度香小研道徳部会研究発表会での提案及び授業公開